

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成19年3月30日	記入者		連絡先	780-1404
平成18年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	柳川 宝
平成19年度部名	環境保全部	課名	津久井環境課	課長名	江成 博
事務事業名	美化運動推進事業補助金				
予算上の事務事業名	美化運動推進事業補助金				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		21210		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政策名	第1章 人と自然にやさしい地域社会をつくれます				
基本施策名	第2節 リサイクル型社会の構築				
施策名	第1施策 リサイクルシステムの構築とごみの減量化・資源化の推進				
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市補助金に係る予算の執行に関する規則、津久井町地域自治区環境美化活動補助金交付要綱				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)	▼	5 事業開始年度	平成18年度	▼
6 事業概要	(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)				
美しくきれいな街づくりを推進するため、市民参加による美化活動と美化思想の啓発事業に対し助成する。				(2) 対象(誰、何)	
				環境美化団体	
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。					
5地区の地区環境美化推進協議会において、各地区が計画した地域環境美化活動に対し補助金を交付した。					
対象環境美化団体 5団体					
補助額 3,060千円					
実施事業数 27事業					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況					
花のまちづくり・みどりいっぱい運動(相模原すみどりの協会)					
8 事業費の推移 [単位:千円]					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業費	0	0	3,060	2,400	2,400
一般財源	0	0	3,060	2,400	2,400
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	0	0	2,415	2,415	2,415
事業コスト合計	0	0	5,475	4,815	4,815
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (主たる事業名)	美化運動推進事業補助金			対象名称 と単位	環境美化団体数
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
事業コスト(主たる事業)	0	0	3,060	2,400	2,400
対 象 数	0	0	5	24	24
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	612,000	100,000	100,000
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.16	1.00

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	活動回数	指標式と指標の説明	延活動回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	27.0		
目標	0.0	0.0	27.0	30.0	30.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	市民参加人数伸び率	指標式と指標の説明	参加延べ人数 / 前年度延参加人数 × 100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	100.0		
目標	0.0	0.0	100.0	110.0	110.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	#DIV/0!	100.0		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 【A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない】					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 【A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 【A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い】					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性【有・無】					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	[]：良好な状態を維持する事業			
	[]：概ね良好な状況である事業			
	[]：見直しを行う必要がある事業			
	[]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		旧津久井町からの制度で市域全体の均衡を保つように見直しが必要と思われるが、地域特性で地域の環境美化に関する関心が高く、こうした地域の取り組みに対しての何らかの援助の仕組みは必要である。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
環境美化に関する啓発活動やシンポジウム等の開催により市民の美化意識の向上を図る。			補助対象事業の見直し		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			